

劇団普通

ワークショップオーディションのご案内

【募集内容】

劇団普通は、2025年以降の公演に向け新たな出会いを求めて、出演者ワークショップオーディションを開催いたします。

【応募条件】

- ・20才以上の方。
- ・2025年の公演に参加可能な方。

※出演料は出演決定後に相談となります。チケットノルマはございません。

※事務所や劇団に所属している方は事前に許可をとってご応募ください。

【日時／会場】

2024年9月6日（金）13時～20時頃（時間は指定できません）／都内

※日時・会場の詳細は参加者に後日ご連絡いたします。

※応募多数の場合は書類選考をさせていただきます。ご了承ください。

【参加費】

参加費、謝礼はございません。

【応募方法】

件名を「劇団普通 2025年度出演者ワークショップオーディション応募」とし、以下の必要事項をメールでお送りください。

◇応募先 gekidanfutsu@gmail.com

◇必要事項

- ・ご連絡先メールアドレス（必ず「gekidanfutsu@gmail.com」からのメールを受け取れるよう設定してください。）
- ・プロフィール（お名前・年齢・性別・住所・電話番号、俳優としてのキャリア）
- ・写真（バストアップ、全身）
- ・ご覧いただいたことがある劇団普通作品
- ・今回のご応募のきっかけ

【応募締切】

2024年8月20日（火）正午〆切

劇団普通

石黒麻衣(脚本／演出／俳優)主宰の団体。

家族、きょうだい、友人のような間柄の人々の日常の生活を題材とし、独自の会話における間と身体性によって醸し出される緊張感を特徴とする。

また「言葉」のみならず「身体言語」に着目し、リアリティを極限まで追求した「会話劇」とは一線を画す「態度劇」とでも言うべき演劇の表現におけるあらたな試みをしている。近年は、出身地の茨城弁による全編方言芝居を上演し、作品の幅を広げている。2020年9月には、劇団初となる地方公演として豊岡演劇祭 2020 フリンジに参加し『電話』を上演。2021年には、MITAKA“Next”Selection 22nd に選出され『病室』を再演。2022年には、テアトロコント Vol.58 に『電話』で初出演。

劇団普通 <http://gekidan-futsu.com/>

